

開成ファミリー 教室とご家庭を結ぶコミュニティ情報誌

Kaisei Family

Father and Mother, I Love You ♡

2022
春号
vol.64



特集

年間スケジュール

開成ベガ / 小学生 (実力練成コース・中高一貫コース) / 中学生

創立40周年に寄せて

万事、見にやわからん

公開テスト成績アップ者 & 成績優秀者

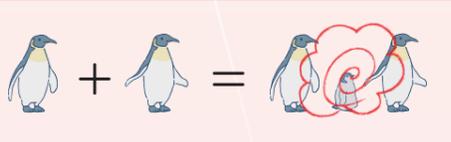
That's 雑学

先生からのおすすめ本

創立40周年に寄せて

「親バカのススめ」—— 信じる親は救われる

開成教育セミナーを創立してから数年後に、私は地域の情報紙から寄稿を頼まれ、「親バカのススめ」という表題のエッセイを連載しました。意外な反響があった記憶があります。初回は「あなたはエジソンの母親になれるか?」というテーマにしたと思います。発明王で知られるエジソンですが、小学生の頃は1+1がなぜ2であるのか疑問に思い、先生に質問を連発したことで問題児扱いされ、結局学校を追われました。しかし周囲から嘲笑される息子を、母親のナンシーだけは温かく見守り励まし続けたといわれます。エジソンの母はいわば親バカの模範を示してくれたと言えそうです。



子育てはいつの時代も希望と落胆の繰り返しです。すべてが願いどおりにいくことはまずあり得ず、落胆させられることの方がはるかに多いものです。しかし落胆の間に希望の光を見つけ出すことが親バカ術の妙なのです。子どもが秘める潜在能力は多種多様ですから、親でさえ気づかない才能のシグナルを既に発しているかもしれない。勉強やスポーツに限らず、音楽、美術、コミュニケーション力、どのような分野でもお子さんの優れた資質を感じさせるものがあれば、それを積極的に伸ばしていきたいものです。そういえば、テレビの人気番組「新婚さんいらっしゃい!」の新しい司会者となることが決まったタレントの藤井隆さんも中学時代当塾に通っていました。その頃から人の心を和ませ周囲を明るくさせる話術に長けていたようです。これも立派な能力です。このようにお子さんの将来の心の支えとなるような特性を発見し、しっかりそれを伸ばしてほしいと願います。

全盲の天才ピアニストとして知られる、辻井伸行さんの母親は、まだ生後八か月であった伸行さんがショパンの「英雄ポロネーズ」という曲に全身で反応する姿を見て、わが子の音楽的才能を予感したといわれます。視覚障害というハンディキャップに打ちひしがれることなく、子どもの日常をよく観察することで成し得た貴重な発見とも言えるでしょう。この母、辻井いつさんは奇しくも同じ題名の「親バカのススめ」という著書を出し、どのような状況に置かれても、子どもの可能性を信じて希望を失わないことの大切さを説いておられます。

私は、せめて高校を卒業するまでわが子の可能性を信じ抜く姿勢が大切であるというのが持論です。小中高という成長と学びの三段階では、いわば早咲きと遅咲きのタイプが見られますが、どちらも大いに結構です。ただし、いずれの場合も何らかのきっかけで自分に自信を持ち、進んで学ぶという姿勢を獲得したことを契機に伸びていくというケースが大半です。親バカの秘術は褒め上手にあることも忘れずにおきたいものです。



緑地駅前教室での入塾説明会 創立7年頃

幸い、受験や進学の世界では特段の能力を要することもなく、成績向上や志望校合格が可能です。合理的な学習法に基づき、相応の努力を重ねていけば、必ず期待通りの成果が得られるというのが私たちの確信です。塾生の皆さんにはこの春から、一年間の学習計画と目標を立て、身をもってそのことを実体験いただけることを心から願います。

創立者 太田 明弘

40th Anniversary

年間スケジュール

開成ベガ

ベガの1年は2月に始まり、1月に終わります。他のコースよりひと月早いスケジュールで進みますので、「スケジュール管理」がより重要となります。しっかりと早めに確認しておきましょう。

※スケジュールおよび実施形態は変更となる場合があります。

2月	3月	4月	
<ul style="list-style-type: none"> ・新年度開講 ・四谷大塚週テストスタート 	<ul style="list-style-type: none"> ・春期強化ゼミ (小6) ・春期講習 	<ul style="list-style-type: none"> ・春期講習 ・各私立学校説明会 (予定) 	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>各講習</p> <p>春・夏・冬と期間内で最大限の効果を発揮できるよう、開成ベガでは講習ごとにテーマを決め、最適化を図っています。春期講習では今までの復習と、新学期への先取り学習を中心にいきます。夏期講習では長期休みを利用し、学力の基礎固めと入試突破に向けた応用力を養います。冬期講習は小6生にとっては受験目前の実戦力強化の時期! 問題演習を中心に苦手内容を強化します。その他の学年は1年間の総まとめと新学年からの学力アップを目標に基礎学力の徹底を図ります。それぞれ大切な学習期間です。自発的に計画を立てて挑みましょう!</p> </div>			
5月	6月	7月	8月
<ul style="list-style-type: none"> ・開成ベガ保護者会 ・各私立学校説明会 (予定) 	<ul style="list-style-type: none"> ・各私立学校説明会 (予定) ・全国統一小学生テスト ・読解・作文力検定 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏期講習 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏期講習 ・夏期集中特別ゼミ (小5・小6)
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>各種ゼミ</p> <p>主に小6生を対象に春期強化ゼミ、夏期集中特別ゼミ(小5も対象)、秋期弱点克服ゼミがあります。春期強化ゼミでは受験生としての心構えを知り、真の受験生へとジャンプアップします! 夏期集中特別ゼミでは小5生、小6生ともに通常授業や夏期講習前半の履修内容を徹底的に復習します。他教室の生徒たちと机を並べて、皆が頑張っている姿を目の当たりにすることは、自分自身が限界を超える絶好のチャンスです。夏の終わりにある駿々堂テストと組分けテストで自己最高成績を目指しましょう! 秋期弱点克服ゼミでは動画とオンラインを活用し、弱点教科・弱点単元の克服を目指します。一人ひとりが異なる時間割で、徹底的に弱点を補強・克服し、受験に向けて自信をつけましょう。</p> </div>			
9月	10月	11月	
<ul style="list-style-type: none"> ・入試実戦演習スタート (小6) ・開成進学フェア・オンライン 2022 ・各私立学校説明会 (予定) ・五ツ木駿々堂テスト会 (小6) 	<ul style="list-style-type: none"> ・秋期弱点克服ゼミ (小6) ・各私立学校説明会 (予定) ・入試実戦演習 (小6) ・五ツ木駿々堂テスト会 (小6) 	<ul style="list-style-type: none"> ・全国統一小学生テスト ・読解・作文力検定 ・各私立学校説明会 (予定) ・入試実戦演習 (小6) ・五ツ木駿々堂テスト会 (小6) 	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>入試実戦演習</p> <p>9月からは日曜日の入試実戦演習が始まります。本番さながらの問題で、質・量ともに十分な入試問題演習と解説授業を展開します。合格するための答案作成方法や解答の上手な進め方を各教科でレクチャーしていきます。習熟度別クラス編成で志望校合格を目指しましょう!</p> </div>			
12月	1月		
<ul style="list-style-type: none"> ・冬期講習 ・入試実戦演習 (小6) ・各私立学校説明会 (予定) 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬期講習 ・入試実戦演習 (小6) ・近畿圏国公立私立中学入試 		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>中学入試</p> <p>年が明けて2週間、いよいよ始まる中学入試。ここまで精いっぱい頑張ってきました。開成ベガの教師も安心して入試に挑んでいただけよう、万全の体制でサポートします。受験生のみなさんは今まで培ってきた力を一杯ぶつけましょう。</p> </div>			

年間スケジュール

小学生 [実力練成コース・公立中高一貫コース]

「具体的な目標を立てること」と同じくらい大切なのが、「スケジュールの確認」です。新学年の初めだから、この1年でどんなことがあるかをあらかじめ確認しておきましょう。

※スケジュールおよび実施形態は変更となる場合があります。

3月 4月 6月

- 3月
 - ・新年度開講
 - ・春期講習
- 4月
 - ・春期講習
 - ・第1回 開成公開テスト
 - ・第1回 開成咲くや・水都模試
 - ・第1回 公立中高一貫模試 (富田林中・滋賀県立中)
- 6月
 - ・実用英語技能検定
 - ・全国統一小学生テスト
 - ・第2回 開成公開テスト
 - ・読解・作文力検定
 - ・咲くやこの花・水都国際前期説明会
 - ・第2回 開成咲くや・水都模試
 - ・第2回 公立中高一貫模試 (富田林中・滋賀県立中)



7月 8月 9月

- 7月
 - ・教育相談会
 - ・実用数学技能検定
 - ・夏期講習
- 8月
 - ・夏期講習
 - ・夏期集中特別ゼミ (公立中高一貫)
 - ・第3回 開成公開テスト
- 9月
 - ・開成進学フェア・オンライン 2022
 - ・第3回 開成咲くや・水都模試
 - ・第3回 公立中高一貫模試 (富田林中・滋賀県立中)

五大検定

五大検定とは、実用英語技能検定®、日本漢字能力検定、算数検定、読解・作文力検定、思考力検定の5つです。検定取得を目指して努力することが自信と向上心を育むこととなります。開成・エールでは通常授業や特別授業でのサポートにもしっかりと取り組んでいます。



岸本 啓吾先生

開成公開テスト/公立中高一貫模試

咲くやこの花中・水都国際中 富田林中・滋賀県立中
開成公開テストは全学年ともに4・6・8・11・1月の計5回行われます。実施後は結果確認をていねいに行ってください。今後の学習計画の材料としてください。また公立中高一貫模試は計4回実施され、中高一貫コース受講者は必須受験となっております。本番さながらの試験を受けて今の実力を知り、次の目標を立てる材料にさせていただきます。



10月 11月 12月

- 10月
 - ・実用英語技能検定
 - ・教育相談会
 - ・日本漢字能力検定
- 11月
 - ・全国統一小学生テスト
 - ・第4回 開成公開テスト
 - ・読解・作文力検定
 - ・咲くやこの花・水都国際後期説明会
 - ・第4回 開成咲くや・水都模試
 - ・第4回 公立中高一貫模試 (富田林中・滋賀県立中)
- 12月
 - ・実用数学技能検定
 - ・新中1スタート授業開講 (小6)
 - ・大晦日入試必勝ゼミ (公立中高一貫)
 - ・冬期講習



各講習

今までの復習とこれからの予習に取り組めます。すでに習ったことの確認と演習で、その単元の内容をより定着させるので、苦手分野克服のチャンスです！そして、次の学期が始まったときに、学校のみんなより一歩リードするための予習です。快適な学習環境で、しっかり取り組んで、新学年に好スタートを切りましょう。



川崎 永先生

公立中高一貫入試

2022年度入試では咲くやこの花中が4.88倍、水都国際中が4.55倍、富田林中が2.75倍、滋賀県立中が2.4倍でした。魅力いっぱい憧れの中学校に合格するためには、これまでやってきたテキストや模試などが完璧になるまで復習する必要があります。どんな問題が出て大丈夫！と胸を張って言えるくらい、この日に向けて全力をつくしましょう。

1月 2月

- 1月
 - ・冬期講習
 - ・第5回 開成公開テスト
 - ・公立中高一貫校入試
 - ・実用英語技能検定
 - ・日本漢字能力検定
- 2月
 - ・思考力検定



年間スケジュール

中学生

中学生の皆さんなら、ゴールから逆算してスケジュールを立てることができるはず。定期テスト、実力テスト、そして高校入試と、すべてのゴールはすでに決まっています。結果をつかむためのスケジュール管理をしっかりしておきましょう！

※スケジュールおよび実施形態は変更となる場合があります。

3月 4月 5月 6月

- 3月
 - ・新年度開講
 - ・シリウス模試 (中3)
 - ・春期講習
- 4月
 - ・春期講習
 - ・第1回 開成公開テスト
- 5月
 - ・中3保護者会
- 6月
 - ・実用英語技能検定
 - ・第2回 開成公開テスト

定期テスト/実力テスト

中学校で実施されるテストは、大きく分けてこの2つです。定期テストで点数をとることは内申点を上げることに繋がりますが、最終的には高校入試にも影響してきます。2週間前からしっかり対策をしておきましょう。実力テストは既習範囲がすべて出題されます。復習にもなるうえ、自分の力を見つめなおすきっかけにもなります。「実力テストだから勉強せずに・・・」ではなく、しっかり対策したうえで試験に臨みましょう！



矢野 和紀先生

開成公開テスト/五ツ木の模擬テスト

開成公開テストは年に5回実施され、詳細な成績分析がされます。必ず出題範囲を確認してからテストに臨んでください。五ツ木の模擬テストは主に中学3年生が受けるテストになります。志望校を決めるうえでも重要な材料になるので9・10・11月に関しては団体申し込みを行います。それぞれのテストで返ってきた成績表を見るときは、点数や偏差値も重要ですが、自分がどの分野で取れなかったのかを示す分析表をしっかり確認してください。苦手を発見し、解き直し、克服する。このサイクルを作ってください。

7月 8月 9月

- 7月
 - ・教育相談会
 - ・シリウス模試 (中3)
 - ・実用数学技能検定
 - ・夏期講習
- 8月
 - ・夏期講習
 - ・夏期集中特別ゼミ (中2・中3)
 - ・第3回 開成公開テスト
 - ・読解・作文力検定
- 9月
 - ・開成進学フェア・オンライン 2022
 - ・シリウス模試 (中3)
 - ・秋期オプション授業スタート (中3)

各講習

春・夏・冬の年に3回、集中して今までの復習と次の学期の予習をします。長期休暇が明けてからレベルアップできるように、単元ごと的小テストも活用し、最終回では総合的な応用問題にも取り組むので、確実に実力を上げることができます。特に冬期講習は、中3生にとっては受験直前の勝負のとき！最後の追い込みとして意欲的に取り組みましょう。その他の学年は1年間の総まとめと新学年からの成績アップを目標とした準備を確実に進めます。それぞれ大切な学習期間です。積極的にスケジュールリングしながら全力を尽くしましょう！



河合 晴夏先生

各種ゼミ

主に中3生を中心に、夏には夏期集中特別ゼミ、冬には大晦日入試必勝ゼミが行われます。また2学期になると、入試突破ゼミも行われ、教室ごとに各教科で重点的に対策をすることができます。夏期集中特別ゼミや大晦日必勝ゼミは、いつもとは違うメンバーで、緊張感がある雰囲気の中で行われます。知らない人と一緒に勉強することで、まわりの受験生の勉強法を知ったり、自分の位置を知ったりする絶好のチャンスになります。必ずやこのあとの勉強に対する姿勢を変えてくれることでしょう。

10月 11月 12月 1月

- 10月
 - ・実用英語技能検定
 - ・教育相談会
 - ・日本漢字能力検定
- 11月
 - ・第4回 開成公開テスト
 - ・新中2・中3進級説明会
- 12月
 - ・シリウス模試 (中2・中3)
 - ・実用数学技能検定
 - ・大晦日入試必勝ゼミ (中3)
 - ・冬期講習
- 1月
 - ・冬期講習
 - ・第5回 開成公開テスト
 - ・実用英語技能検定
 - ・日本漢字能力検定



2月 3月 (2023)

- 2月
 - ・私立高校入試
 - ・新中2・中3志望判定模試
 - ・公立高校入試
- 3月 (2023)
 - ・公立高校入試

高校入試

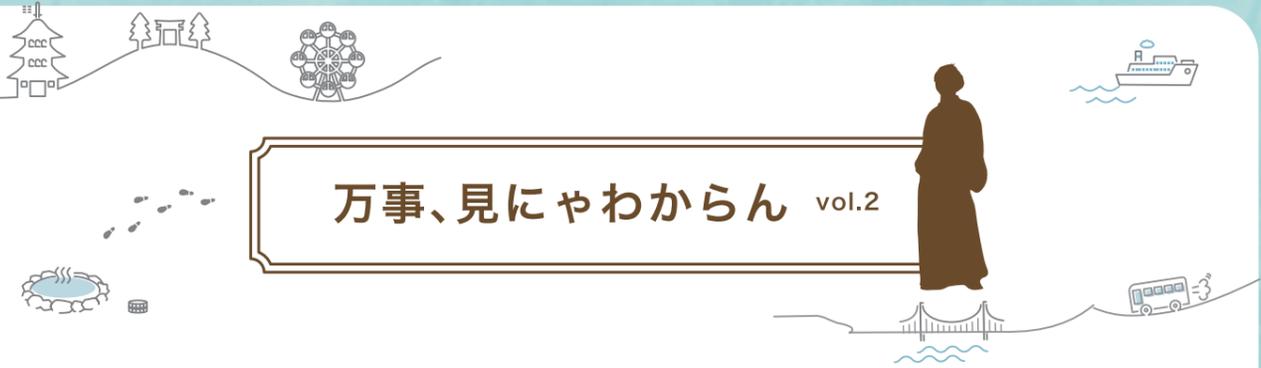
1月下旬から2月中旬に私立高校の、2月中旬から3月中旬に各都道府県立の公立高校の入試が行われます。中学3年生の皆さんは、ここで最高の結果を勝ち取らなくてはなりません。直前になって慌てずに済むように、しっかりと計画を立てて頑張ってください。



安藤 嘉章先生

英検/読解・作文力検定

6・10・11月には実用英語技能検定®が、8月の第3回開成公開テスト時には読解・作文力検定があります。普段の授業で学んだ英語とは異なる実用的な英語や、中々取り組む機会の少ない作文について、自分の力を確認するチャンスです。また、英検®は一定以上の級に合格しているという一部の入試において有利となることもあり、作文については大阪府公立高校入試などでは、毎年必ず出題されています。本番に向け、どちらの検定も、臆さず積極的に挑戦していきましょう。



万事、見にゃわからん vol.2

〈前回までのあらすじ〉 坂本龍馬ファンとして絶対に行かなければならないと思っていた高知県。台風で断念した過去のリベンジとして数年越しに再び旅行を計画したものの、そこへまたもや台風が。すったもんだの末なんとか辿り着いた高知で、幕末の動乱を駆け抜けた龍馬の足跡を辿る旅が始まる。

『旅の恥は掻き捨て』

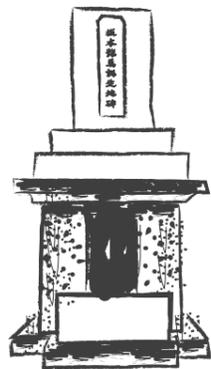
移動の疲れを感じながらも、車内をほぼ睡眠時間として過ごしたおかげで思った以上に余力があり、軽く昼食を済ませたのち、足早に宿を出発します。向かった先は才谷屋跡。才谷屋とは坂本家の本家で、龍馬はのちに「才谷梅太郎」という変名を名乗っています。忘れもしないのですが、教育実習で突然50分間の自由時間があるから何か喋って！と前日に言われ、ほぼフリートークで坂本龍馬の話題を喋ったあの日。私からの「龍馬の変名を知っている人？」の問いに、「才谷梅太郎」と即答した彼女は元気に暮らしているだろうか…そんなことを考えながら歩いていると、「才谷屋跡」という石碑を発見！今は喫茶店になっていましたが、確かにここに龍馬の息吹を感じたのでした。ここぞとばかりに写真を撮る私。周りには通行人しかいません。少し羞恥心を覚えながらも、まだ旅の序盤、やるべきことはたくさんあるのだと気持ちを強く持ちました。

その後、すぐ近くにある「龍馬の生まれたまち記念館」へ向かいます。あたりを見渡し、150年前に龍馬はこの道を歩いていたのかなと思いを馳せながら…。私にとっては何てことない風景も特別なものに見えます。記念館は小さい子どもでも楽しめる施設になっていました。ひと通り館内を回った後、折角なので1階のショップで龍馬グッズを購入しようと思い店内へ。中には既に持っているものもいくつかありました。ちなみに私はかつて坂本龍馬と中岡慎太郎のお墓参りの際に購入した龍馬ポスターを自分の部屋に貼っています。結局龍馬グッズを4点購入。もったいないので未だに使わず、保存版となっています(たまに眺めます)。

そしていよいよ坂本龍馬生誕の地へ。「坂本龍馬生誕地」という案内看板も掲げられていることからとてもわかりやすく、極度の方向音痴の私でも迷わず到着できました。私と同類の誰かがいるだろうと思っていましたが誰もおらず。お盆にひとり旅で高知へ来る人間はおそらく私くらいなのでしょう。才谷屋跡で既に羞恥心は捨てていることから、ここぞとばかりに写真を撮り、友人に送りつくと「楽しそうで何より」と返信がきました。1835年11月15日、まさにその時ここで龍馬は誕生したのか…その場所に今私はいるのか…そう思うととても感慨深く、来てよかったと心から思いました。

明日はいよいよ桂浜へ向かいます。なぜ土佐で生まれた龍馬が、最後は京都で暗殺されなければならなかったのか。多くの史料を所蔵している坂本龍馬記念館で、その人生の一端を覗いて来ようと思います。 つづく…

坂本龍馬 生誕の地



Profile



ペンネーム/あずさ♪

大阪生まれ大阪育ち。開成教育グループ本社にて運営に従事。大好きなカバのYouTubeを見ることが癒し。趣味は料理。読書好きが高じて、執筆をはじめ。いつか『情熱大陸』に出たいという夢を持つ。

先生からのおすすめ本

We want you to read these books.

小…小学生におすすめ 中…中学生におすすめ 高…高校生におすすめ 保…保護者におすすめ

その他おすすめ本

- ①赤毛のアン
L.M.モンゴメリ 作 村岡花子 訳
/新潮文庫
- ②風につづきた
メアリー・ポピンズ
P.L.トラヴァース 作 林啓吉 訳
/岩波少年文庫
- ③精霊の守り人
上橋菜穂子 作/偕成社



人込みが何より嫌いの出不精な私ですが、とても食いしん坊なのでデバ地下には行ってみたいと思っし、実際にも出かけます。この本は、それくらい魅力的なデバ地下を舞台に繰り広げられる、犯罪の出てこないミステリーです。

主人公の梅本杏子(うめもと きょうこ)ちゃんは、高校を卒業したものの、特にやりたいこともなく、大学も専門学校もピンとこず、ニートにだけはなりたくなくて、デバ地下でアルバイトを始めます。「きょうこちゃん」なんです、「アンコちゃん」と呼ばれ、ケーキ屋さんではなく、和菓子屋さんなんです。題名の「和菓子のアン」は、ここからきています。和菓子だけに「餡」でもあるのですが。

その和菓子屋「みつや」に集う従業員たち。とにかく登場人物が個性的すぎる面々です。どんな人たちが書きたくてうすうすしていますが、読んでのお楽しみというところで勘弁を。日々、いろいろな事件が起きますが、その登場人物たちが、ほっこりすっきり解決しますので、読後はとても爽やかです。

面白い本は、続編が出る人が多いですが、この本にも続編を望む声(私も含めて)が多くあつたようで、続編「アンと青春」「アンと愛情」という、これまたどこかで聞いたような題名の本が出版されています。こちらも併せてどうぞ。



「和菓子のアン」
坂本司 著
光文社文庫

中津留 民子 先生おすすめの本 小中高保

その他おすすめ本

- ①余命 10年
小坂流加 著/文芸社文庫 NEO
- ②今すぐ使えて、会話がはずむ今日のタメ口英語
kazuma 著/KADOKAWA
- ③星の子
今村夏子 著/朝日文庫



この本はタイトルにもある通り、研究に基づいた心理学を使って人々のパーソナリティに触れています。タイトルだけ見ると難しく感じるかもしれませんが、私達にもわかりやすい言葉で書かれていますし、日本人とは違ったジョークも交えられており、所々でくすくす笑わせてくれます。自分はどういう人間だという考えが誰にでもあると思います。しかし、それは客観的に見たときに正確な自分の姿とは限りません。この本の中には簡単な性格診断のようなものもありますので、こちらも楽しんでいただけたらと思います。

また、一つひとつの項目が短い文章で構成されているので、ちょっとした時間に読むのにも最適です。しっかりと研究がされており、論文で発表されている情報も高くて、今の自分を分析するのに役立ってくれますし、今後の自身の行動指針になつてくれるかもしれません。まずは読んでみて、自身の情報は参考程度に受け取ってもらえれば良いと思います。情報の受け取り方は人それぞれで良いと思いますので。

この本があなたの人生に新たな視点、考え方をもたらしてくれることを願っています。



「自分の価値を最大にするハーバードの心理学講義」
ブライアン・R・リトル 著
大和書房

藤田 和希 先生おすすめの本 中

その他おすすめ本

- ①オライオン漂流記
萩原浩 著/新潮社
- ②劇場
又吉直樹 著/新潮社
- ③コンビニ人間
村田沙耶香 著/文春文庫



自分自身の勉強法を、見つめなおすきっかけになる。勉強法に悩んだり、思うように結果が出ないときなどに励ましてくれる。そんな本です。具体的な勉強の方法や目標の立て方についてのお話もあつて、参考になります。勉強法では、記憶術の紹介や暗記の効率を上げる工夫など、読んだその日から試すことができる方法が紹介されています。自分に合った勉強法を探しているけれど、なかなか見つからないときに、参考にしてほしい内容になっています。また、質問コーナーのページがあり、勉強についてのお悩み相談Q&Aを通して、ほかの人の悩みにも共感でき、対処のためのアドバイスなども参考になります。

目標の立て方については、目標達成までの道のりなどについてのヒントが隠されています。科目別の攻略法についても触れられており、普段使っているのは少しタイプの違う参考書として、読むことができます。勉強法のみならず、テスト結果への向き合い方や、入学試験において意識しておくべきこともまとめられていてモチベーションアップにつながります。また、最終章では、勉強以外の人生において大切なことについて書かれており、挫けそうなときに勇気をくれること間違いなしです。



「夢を叶えるための勉強法」
鈴木光 著
KADOKAWA

中西 孝一 先生おすすめの本 小中



雑学②

よ が な
読み仮名の長い漢字

一文字の漢字で送り仮名を含めずに、読み仮名の長い漢字を集めてみました。短めものは納得できるものが多いのですが、長くなるにつれて「そんなものに漢字を当てる意味があるのかな」と、少々疑問に思うものが増えてきます。

志

こころざし

5文字

碧

あおいし

5文字

鯢

さんしょうお

7文字

糶

センチメートル

7文字

蔘

ちょうせんになじん

9文字

■このあたりまでは普通というか、逆にだから何なの当たり前でしょ?って思われてしまうかもしれません。

奘

きよろきよろみまわす

▶漢字から何となくイメージできますね。

10文字

玖

くろいろのうつくしいし

▶漢字からはイメージできませんが偏から石は想像できます。

12文字

確

あるきかたがただしくない

▶大きなお世話という気がします。誰が考えたのでしょうか?

12文字

磊

いしのごろごろしているさま

▶確かにゴロゴロしているイメージが伝わってきます。個人的にこういうの好きです。

13文字

耨

ほねとかわとがはなれるおと

▶いったいぜんたいどんな音なのでしょう?ちょっと怖い...

13文字

攸

みずのゆったりとながれるさま

▶これも漢字からはイメージできませんが、「悠」の字に近いのかな?

14文字

餉

ちゃをいれるときにうえにうくあわ

▶ただの「あわ」では何故いけなかったのでしょうか?

16文字

猊

とらがひとをかもうとするときのうなりごえ

▶聞いた人はきっと生きていないのではないかと...

20文字

𪛗

ものかげからきゅうにとびだしてひとをおどろかせるときにはっするこえ

33文字

これらは大修館書店の大漢和辞典にて「読み仮名」として掲載されているものなのですが、こうなってくると読み仮名なのか漢字の意味なのか分からなくなってきますね。



雑学①

じょうし
助数詞

人は一人、二人、犬は一匹、二匹のように、日本語では対象によって数え方が変わります。人・匹・個・粒などのように、数の後につくものを「助数詞」と言います。数える対象の外観・性質などを表すものが多く、日本語には約500種類もあるとか。時代の流れとともに使う人が少なくなった助数詞が、現代の感覚にそぐわないまま残っている場合もあります。ここでは、意外な数え方をする助数詞の一部をご紹介します。

①うさぎ=羽

クイズ番組を観ていたなら「うさぎの数え方は?」という問題が出され、「一羽」が正解とされていました。鳥でもないのになぜうさぎを「羽」で数えるのか不思議に思っ調べてみました。するとこれには諸説あって、獣を口にする事ができない僧侶たちが、食べるための言い訳で、うさぎの大きく長い耳を鳥の羽だとこじつけたとする説が有力でした。少々無理があるとは思いますが、明治維新以前の日本にあった制約に改めて思いをはせました。現代ではウサギは「匹」で数えることが一般的です。

②昆虫=頭

昆虫を数えるときには一匹、二匹と数えるのがふつうだと思いますよね。でも本当は一頭、二頭と数えるのが正しいようです。これは英語圏では家畜をhead(あたま)という単位で数えていて、それが博物館などに展示されている珍しい蝶の標本などにも使われるようになり、昆虫学者たちもそれを使うようになったことによるそうです。20世紀になってそれが日本に伝わり、それまで使われていた「匹」に代わって、昆虫を一頭、二頭と数えるようになったようです。象などの大型の哺乳類もそう数えるので、なんだか蝶と象が同じように感じて不思議な気がしますね。

③イカ=杯/生きているときは匹

イカやカニなどは生きているときには匹で数えますが、ひとたび商品となって市場に出ると「杯」で数えられます。イカを「杯」で数える由来は、「総理大臣杯」などと書かれた優勝カップの形を思い浮かべるとわかりやすいと思います。漢字の「杯」は胴の部分が丸く、中に水などを注ぎ込めるような壺型の容器を表しています。イカの胴体も、イカ飯やイカ徳利にできるような形になっており、杯のイメージにぴったりなので「杯」で数えるようになったようです。カニの甲羅も同じような形をしているので「杯」で数えることがあります。

④マグロ=七通り!

生きているときは一匹、水揚げされたら一本、頭・背骨を切り落とした半身は一丁、半身を背と腹で四つに切り分けたものは一節、ブロックになったものは一塊、お刺身用などに切り分けられたものは一柵、お刺身となり一口大になったものは一切れと、7通りもの呼び方が存在するようです。日本人の生活に関わりの深い魚介類は、えてして複数の呼び方がある傾向にありますね。

